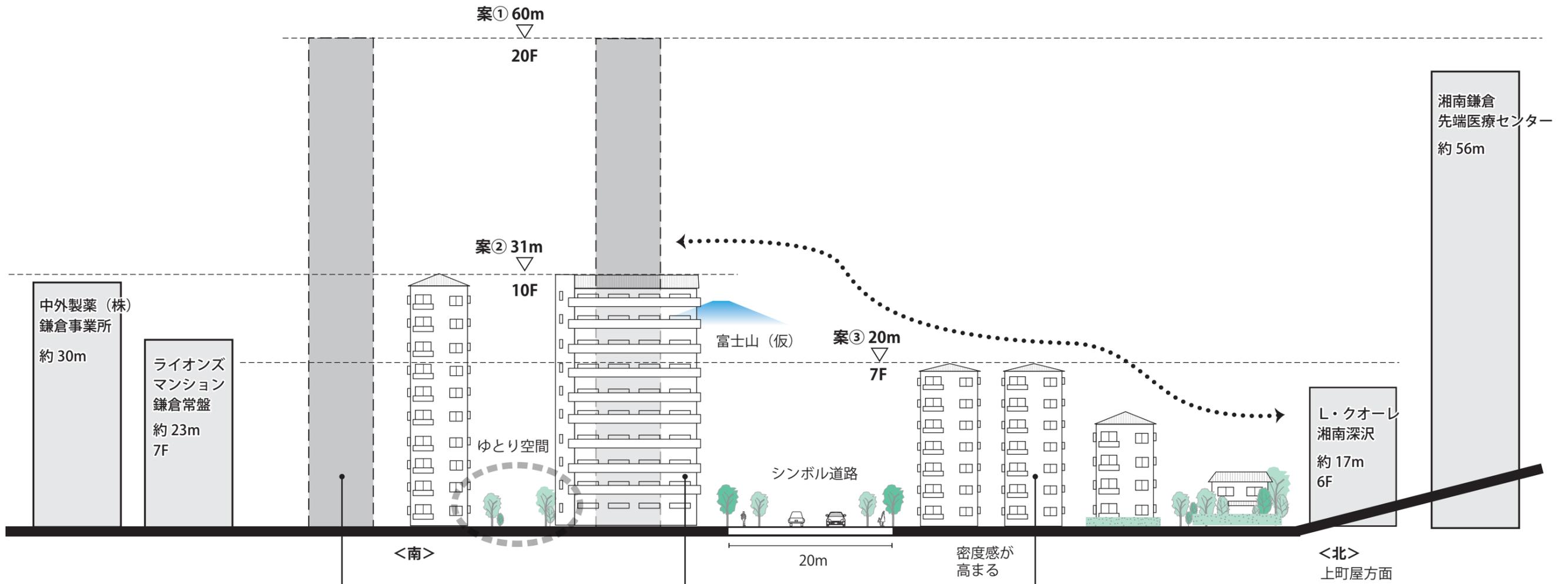
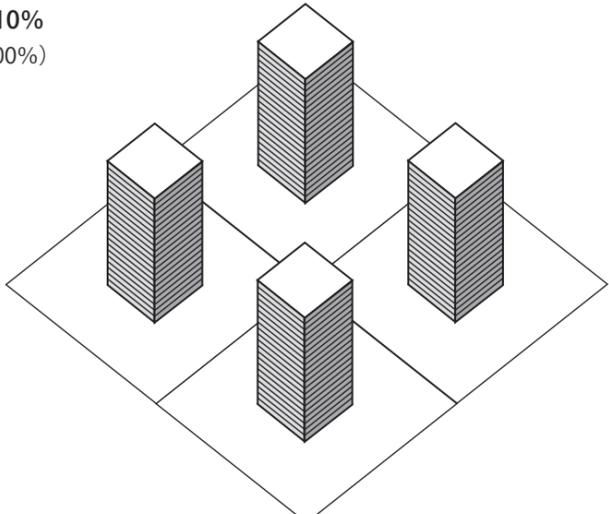


## 2. 建築物の高さ、密度のイメージ



案①タワーマンション (60m・20F程度)

建ぺい率 10%  
(容積率 200%)

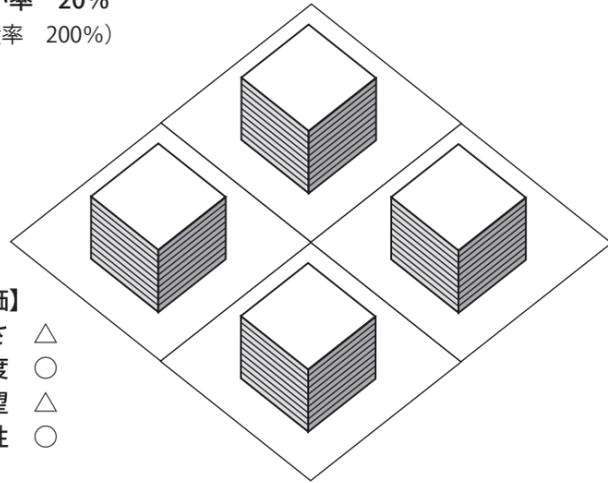


- 【評価】  
 高さ ×  
 密度 ◎  
 眺望 ○  
 事業性 ×

- ・周辺の建築物よりかなり高い
- ・足下にゆったりとしたオープンスペース（緑化空間等）の創出が可能
- ・配置の工夫により富士山への眺望が確保できる
- ・建設コストがかかるため、事業成立上は厳しい

案②中高層 (31m・10F程度)

建ぺい率 20%  
(容積率 200%)

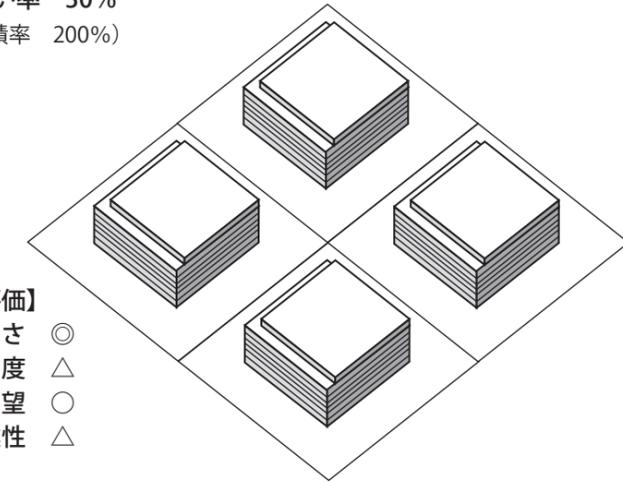


- 【評価】  
 高さ △  
 密度 ○  
 眺望 △  
 事業性 ○

- ・周辺の建築物より高い、または、同程度
- ・足下にオープンスペース（緑化空間等）の創出が可能
- ・富士山を眺望できる地点（眺望点）は限られる
- ・事業成立上問題なし

案③中層 (20m・7F程度)

建ぺい率 30%  
(容積率 200%)



- 【評価】  
 高さ ◎  
 密度 △  
 眺望 ○  
 事業性 △

- ・周辺の建築物と同程度、または、低い
- ・一定のオープンスペース（緑化空間等）の創出は可能
- ・長大な壁面等、壁面形状によっては圧迫感につながる可能性がある
- ・富士山への眺望は確保（推測）
- ・建設コストが高くなる可能性があるなど、事業成立上厳しい